

(学位)

2005(平成17)年6月 博士(商学)[大阪市立大学]

学位論文名『戦後日本の中小企業金融』

(所属学会・研究会)

信用理論研究学会(2014年5月～2018年5月理事)、金融学会、日本協同組合学会(2001年10月～2005年10月：常任理事、2007年～2009年：常任理事副会長)、日本中小企業学会、地域経済学会協同金融研究会(2007年5月～2009年5月、2013年5月～現在：代表)

研究業績

【単行本(共編著)】

- (編著)『地域経済を支える地域・中小企業金融—持続可能な社会に向けた地域金融システムづくり』自治体研究社、2009年11月。
- (単著)『戦後日本の中小企業金融』ミネルヴァ書房、2003年5月。
- (共編著)大橋・小西・齊藤・平澤・田村『日本のビッグインダストリー6 金融』大月書店、2000年1月。

【単行本(分担執筆)】

- ・「地域金融」(川波・上川編著『テキストブック 現代金融論』新版、第11章、有斐閣、2016年12月。
- ・「協同組織金融機関の今日的意義と経営課題」安田・相川・笹原編著『いまなぜ信金信組か』1-3、日本経済評論社、2007年10月。
- ・「金融・証券自由化と規制改革—アメリカン・スタンダード化の危険性—」上田慧・桜井徹編著『競争と規制の経営学』(叢書 現代経営学—6)、第2章、ミネルヴァ書房、2006年4月。
- ・「リテール金融論」信用理論研究会編『現代金融と信用理論』第3章第4節、大月書店、2006年1月。
- ・「企業・消費者と金融」川波・上川編『テキストブック 現代金融論』、第3章、有斐閣、2004年12月。
- ・「日本版『金融ビッグバン』と国民生活」角瀬保雄編著『大競争時代と規制緩和』第2章、新日本出版社、1998年11月。
- ・「金融ビッグバンと望ましい金融システム」足立辰雄・伊藤健市編著『現代企業の基本問題』第12章、税務経理協会、1998年9月。
- ・「バブルの崩壊と不良債権」山田弘史・野田正徳編『現代日本の金融』、第1部第1章、新日本出版社、1997年3月。
- ・「金融の自由化と経済民主主義」角瀬保雄監修『規制緩和問題と経済民主主義』、第2章、新日本出版社、1992年7月。
- ・「銀行とその経営」谷田・野田・久留間編『現代金融の制度と理論』、第3章、大月書店、1992年5月。
- ・「低成長下の管理通貨制度」谷田庄三編『現代資本主義と金融経済』、第2章、大月書店、1989年5月。
- ・「金融自由化と金融行政」谷田庄三編『金融自由化と金融制度改革』、第16章、大月書店、1986年5月。
- ・「レーガノミクスと金融革命」同上書、第6章。

【研究論文】

- ・「地銀はどこへ向かうのか～地銀経営の現況と今後のあり方について」『経済』2020年4月号。
- ・「グローバル資本主義の行方と協同組合」政治経済研究所『政経研究』2019年3月号。
- ・「持続可能な地域経済の発展に向けた協同組織金融機関のあり方～「社会的共通資本」の再構築とマネーのトレーサビリティの徹底を～」(上)(下) 駒澤大学『経済学論集』第50巻第3号、2018年12月、第4号、2019年2月。
- ・「地域・中小企業金融に果たす信用補完制度の今日的役割—地域経済再生・活性化の視点から—」『同志社商学』第69巻第5号、2018年3月。
- ・「日本の『協同組織金融』制度の特質と現代的課題」『生協総研レポート』No.79、2016年3月。
- ・「金融危機下、地域協同金融の可能性を探る」岩波書店『世界』、2009年2月号。

- ・「新銀行東京の経営問題を考える～『中小企業銀行』を隠れ蓑にしたパフォーマンス政治の末路～」地方自治体問題研究機構『自治と分権』2008年12月号。
- ・「リレーションシップバンキングの機能強化の方策について～市場主義的リレバン論批判～」駒澤大学『経済学論集』第39巻第4号、2008年3月。
- ・「中小企業の自立化支援を目指す公的信用補完制度の拡充を」全商連中小商工業研究所『中小商工業研究』第86号、2006年1月。
- ・「地域金融システム再生と信用金庫の役割」信金中金総合研究所『信金中金月報』2005年7月号。
- ・「信用補完制度の見直し論議の視点について」中小企業家同友会全国協議会企業環境研究センター『企業環境研究年報』第9号、2004年12月。
- ・「地域金融システム再生の課題－金融審議会金融分科会第2部会報告に寄せて－」大阪市『都市問題研究』第55巻第5号、2003年5月。
- ・「日本経済の再生と中小企業『銀行』システムの再建」大阪経済大学中小企業・経営研究所『中小企業季報』2003年第1号。
- ・「ドイツ協同組合銀行の動向」『協同組合研究月報』2002年9月号。
- ・「戦後日本における中小企業金融のあり方について－『護送船団行政』脱却論批判－」中小企業家同友会全国協議会企業環境研究センター『企業環境研究年報』第5号、2000年11月号。
- ・「協同組合の民主主義と公共性」日本協同組合学会『協同組合研究』第19巻第1号、1999年7月。
- ・「日本版ビッグバン構想と中小企業金融の将来」阪南大学『阪南論集社会科学編』第34巻第1号、1998年7月。
- ・「ドイツの監査制度について」『生活協同組合研究』1996年11月号。
- ・「銀行の人事リストラは、収益至上主義を再燃させる」『エコノミスト』臨時増刊1996年10月。
- ・“Zustand und Perspektiven der japanischen Genossenschaftsbanken”, Forschungsstelle für Genossenschaftswesen an der Universität Hohenheim, Arbeitspapier: 13,1996.9.
- ・「金融自由化と協同組織金融機関－都内信金を事例として－」駒澤大学『経済学論集』第26巻第4号、1995年3月。
- ・「金融再編下の中小企業金融専門機関」『経済』1993年3月号。
- ・「『バブル汚染』にまみれた銀行経営」、『経済』1991年10月号。
- ・「金融制度と信用秩序」中央大学『経済学論纂』第32巻第1・2合併号、1991年3月。
- ・「金融肥大化・グローバル化の進展と金融不安」『経済』1990年8月号。
- ・「個人・小口預貯金の特性と金利自由化問題－公共性と収益性の『対立』と『調整』」駒澤大学『経済学論集』第18巻第4号、1987年3月。
- ・「金融自由化と『信用秩序』」駒澤大学『経済学論集』第16巻第2号、1984年9月。
- ・「スタグフレーション下の資本形成策」駒澤大学経済学部研究紀要』第42号、1984年3月。
- ・「戦後日本の金融政策と窓口指導」駒澤大学『経済学論集』第12巻2・3合併号、1980年12月。
- ・「資産選択論について」大阪市立大学商学部『経営研究』第30巻第5・6合併号、1980年3月。
- ・「マネーサプライとインフレーション」大阪市立大学大学院『大阪市大論集』第33号、1979年3月。
- ・「有効需要創出政策について」大阪市立大学商学部『経営研究』第29巻第6号、1979年3月。
- ・「信用インフレーション序論」大阪市立大学商学部『経営研究』第28巻第6号、1978年3月。

【時評・雑誌への寄稿、その他】

- ・「地域金融システムに果たすべき信金・信組の責務」『金融ジャーナル』2019年11月号。
- ・「信金・信組 生き残りの三大条件」『金融ジャーナル』2018年8月号。
- ・「農協改革をめぐる～協同組織金融機関他産業の動向との関連で」『労農のなかま』2018年5月号。
- ・「協同組織金融の現状と地域再生への課題」『JA金融法務』2016年4月号、「展望室」。
- ・「『マネーのトレーサビリティ』の徹底を」『JA金融法務』2016年2月号、「展望室」。
- ・「『地方創生』に思う～基本法の改正」『JA金融法務』2015年11月号、「展望室」。
- ・「『地方創生』に思う」『信用組合』2015年6月号、巻頭言。
- ・「国連国際協同組合年を経て～グローバル化の彼方に描く社会」『信用組合』2014年7月号、巻頭言。
- ・「新年を迎えて信用金庫に期待すること」東信協『しんきんニュース』2014年1月15日付け。
- ・「協同組合の過去・現在・未来」百田義治編著『経営学を学ぼう』中央経済社、2013年4月、Coffee Break6。
- ・「新自由主義と中小企業金融(上)、(下)」『しんぶん赤旗』2008年11月18日、19日。
- ・「投機的資本主義の行き詰まり」『全国商工新聞』2008年10月20日付け。
- ・「金融再編の現段階と協同組合金融の役割」全農協労連『労農のなかま』2008年9月号。
- ・「情報化社会と信用組合」『信用組合』2008年8月号、巻頭言。
- ・「新銀行東京の経営問題を考える」、銀労研『金融労働調査時報』2008年6月。
- ・「『一元的』競争ルールの危うさ～『公正な競争基準』とは何か?」『信用組合』2007年8月号。
- ・「ドイツ信用協同組合の現況～EUの銀行政策と信用協同組合」、『信用金庫』2007年8月号。
- ・「銀行本位の金利引き上げ許すな～ゼロ金利解除と中小企業金融」『全国商工新聞』2006年9月4日付け。
- ・「10年後のコミュニティバンクを展望する」『金融ジャーナル』2006年7月号。
- ・「2005年版『中小企業白書』の概要とポイント」『信用金庫』2005年7月号。
- ・「戦後金融システム改革の焦点」『経済』2005年7月号、座談会「金融大再編で何が起きているか～戦後60年の日本金融」。
- ・「ペイオフ解禁後の信用組合」『信用組合』2005年7月号。
- ・「信用保証制度の見直し論議について」『金融労働調査時報』2005年7月号。
- ・「ポスト不良債権と信用組合」『信用組合』2005年6月号。
- ・「金融機能強化特別法の狙い～地域金融機関の合併促す」『全国商工新聞』2004年11月29日付け。
- ・「視点 経営者の『資格』について～プロ野球選手会のストライキに思う」『金融労働調査時報』2004年9月号。
- ・「平成15年度版中小企業白書の概要とポイント」『信用金庫』2004年6月号。
- ・「外資を利した新生銀行『再生』～米追隨の小泉『構造改革』の本質」『全国商工新聞』2004年3月22日付け。
- ・「地域『銀行』システム再生の必要性和その条件」『北海道経済』2003年10月号。
- ・「信用組合のあり方等に関する特別委員会報告を読んで～協同組合スタンダードを目指して」『信用組合』2003年9月号。
- ・「『地域金融』を支える独自スタンダードの確立を」時事通信『金融財政』2003年7月14日付け。
- ・「地域スタンダード確立に向けた使命の発揮を～年頭にあたり信用金庫に期待すること」東信協『しんきんニュース』2003年1月15日付け。

- ・「持続的成長を保証する金融システム再建の方向とは？」(提言)『金融労働調査時報』2002年11月号。
- ・「協同組織金融機関の『競争力』について」『信用組合』2002年9月号、巻頭言。
- ・『『地域スタンダード』で地域金融システムの再生を』『住民と自治』2002年4月号、巻頭インタビュー。
- ・「新しい金融システムのあり方と信用組合の役割」『信用組合』2001年11月号。
- ・『『地域スタンダード』の確立を一全商連『金融ビジョン』に寄せて』『全国商工新聞』2001年10月1日付け。
- ・「21世紀における協同組織金融機関の意義とあり方について～市場経済化の潮流と信用金庫」『信用金庫』2001年7月号。
- ・「小泉『構造改革』は国民生活、中小企業に何をもたらすかー不良債権最終処理問題を中心にみる」東京中小企業問題研究所『季刊中小企業問題』2001年7月号。
- ・「公共性を土台とした金融システムの構築を」(提言)『金融労働調査時報』2001年1月号。
- ・「日本社会のガバナンスが問われている」『労働総研ニュース』2000年10月1日号、巻頭言。
- ・「協同組織金融機関の今後のあり方を考える」『信用組合』2000年8月号。
- ・「21世紀に向けた協同組織金融の課題ードイツとの比較を中心として」『金融ジャーナル』2000年6月号。
- ・「協同組織金融機関の再編と地域経済」『金融ジャーナル』1999年12月号。
- ・「興銀、一勸、富士大統合計画をどうみるか」東京中小企業問題研究所『季刊中小企業問題』1999年10月。
- ・「国の後押しで巨大銀行づくり」『しんぶん赤旗日曜版』1999年8月29日付け。
- ・「金融再編について」『経済』座談会「どうなる『金融大再編』」、1999年4月号。
- ・「協同組織研究への歩みのなかで出会った三つの著作」農中総研『調査と情報』第155号、1999年4月。
- ・「金融ビッグバンと協同組織金融機関の課題」『協同組合経営研究月報』1998年11月号。
- ・「金融ビッグバンによって何が変わる？」『歴史地理教育』1998年9月号。
- ・座談会「金融機関の経営破綻と公的資金問題を考える」『銀行労働調査時報』1998年1月号。
- ・「望ましい信用秩序とは」東信協『しんきんニュース』1997年1月20日付け。
- ・「協同組織理念の豊富化と制度改革の視点」東信協『調査四季報』1996年7月号。
- ・「日本における協同組合銀行の現状と課題」『銀行労働調査時報』1996年4月号。
- ・「日本経済の現状と明日を語る」『銀行労働調査時報』1995年4月号。
- ・「地域金融と信用金庫の役割」『信用金庫』1992年7月号。
- ・「協同組織金融の今日的意義」東信協『調査四季報』1992年7月号。
- ・「金融自由化と経済民主主義」『労働総研クオーターリー』第6号、1992年春。
- ・「加速する信用金庫の再編～協同組織性の強化を目指す合併を」『金融ジャーナル』1992年4月号。
- ・「金融制度改革問題の一視点」『銀行労働調査時報』1989年5月号。

【学会・研究会、シンポジウム報告等】

- ・「地域社会の発展に貢献する協同組織金融ー協同金融の現状と課題・展望について」金融・労働研究ネットワーク研究会、2019年1月27日。
- ・「地域社会の発展に貢献する協同組織金融ー協同金融の現状と課題・展望について」生協総研「第34回法制度研究会」、2018年7月30日。
- ・「いま、協同金融に問われていること(問題提起)」第126回協同金融研究会、2016年7月22日。

- ・「リーマンショック後の米国中小企業金融の動向」東信協「第314回中小企業金融研究会」、2015年3月20日。
- ・「日本の『協同組織金融』制度の特質と現代的課題」生協総研「協同組合法制度研究会」2014年10月27日。
- ・「持続可能な地域経済の発展方向と地域スタンダード確立の意義～福島、帯広訪問で考えたこと」東信協「第296回中小企業金融研究会」、2013年7月5日。
- ・「新中小企業基本法制定後の地域・中小企業金融」東信協「第250回中小企業金融研究会」、2009年2月26日。
- ・「新中小企業基本法制定後の地域・中小企業金融」NBS新春シンポジウム、2009年2月18日。
- ・「植杉威一郎・渡辺努編著『検証中小企業金融』を読んで～主に、小規模企業金融の視点から」、日本中小企業学会東部部会ミニシンポジウム、2008年12月20日。
- ・「リレーションシップバンキングの機能強化の方策について」、東信協「第238回中小企業金融研究会」、2008年1月29日。
- ・「座長解題 存在意義が問われる協同組織金融機関の展望」、日本協同組合学会「第26回春季研究大会」、2007年5月（於駒澤大学）。
- ・「ユーロ導入後のドイツ協同組合銀行－EUの銀行政策と協同組合銀行」、協同金融研究会「第80回定例研究会」、2007年5月18日。
- ・「持続可能な成長のための地域・中小企業金融のあり方」日本科学者会議「第16回総合学術研究集会」、2006年12月1日～3日（於一橋大学）。
- ・「日本型企业集団の再編成と金融コングロマリット」行財政総合研究所「21世紀の日本を考えるプロジェクト第12回シンポジウム」、2006年1月28日（『季刊 行財政研究』第62号、所収）。
- ・「グローバル化の進展と協同組合～『協同組合と市場』の視点から」中小企業振興ネット勉強会、2005年7月21日。
- ・「海外における中央機関のあり方等について」全信協「第7回機構検討委員会」、2005年5月10日。
- ・「グローバル化の進展と協同組合－『協同組合と市場』の視点から」、北海道大学シンポジウム「協同組織金融機関の存在意義とガバナンス」2004年11月27日（於札幌すみれホテル）。
- ・「金融システム改革と郵便貯金－一つの問題提起」郵政産業労働組合ほか「郵政シンポジウム 郵政民営化と職場のたたかい」、2004年5月30日。
- ・「協同組織金融の再生に向けて～拙著『戦後日本の中小企業金融』（ミネルヴァ書房）の刊行にあたって」第61回協同金融研究会、2003年5月29日。
- ・「中小企業『銀行』システムの再生に向けて～拙著『戦後日本の中小企業金融』（ミネルヴァ書房）の刊行に関連して」東信協「中小企業研究会」、2003年5月9日。
- ・「北海道中小企業金融検討委員会報告書『北海道の中小企業と金融システム』（2001年3月）について－民商・全商連運動との関連で－」全商連金融部会、2002年4月6日。
- ・「金融のグローバル化と日本経済、第一経営・ぐる一歩」1南部ブロック「中小企業のための金融シンポジウム」、2001年11月27日。
- ・「地域・中小企業金融論の課題と方法」一橋大学「経済研究会」2001年6月9日。
- ・「協同組合の民主主義と公共性」、日本協同組合学会「第18回春季研究集会」、1999年5月22日（於明治大学）。
- ・「3月18日～23日 北海道訪問調査の概要について」全商連中小商工業研究所「第7回金融研究部会」、1999年5月8日。

- ・『「公共性」の視点からの協同組合システム再構築の展望』協同金融研究会「第16回定例研究会」、1999年3月27日。
- ・「ノンバンク問題について」東信協「第150回中小企業金融研究会」、1999年1月25日。
- ・『協同組織金融機関の金融サービスに関するアンケート』結果についてのコメント』協同金融研究会「第34回定例研究会」、1998年11月28日。
- ・「金融ビッグバンと『金融の階層性』」、経済理論学会、1998年10月3日（於札幌学院大学）。
- ・「グローバリゼーション下の金融資本的蓄積～『アメリカン・スタンダード』と6大改革」第17回金融共闘シンポジウム」、1998年6月6日。
- ・「日本版ビッグバン構想について」全商連中小商工業研究所「第2回金融部会」、1998年4月25日。
- ・「金融ビッグバンと協同組織金融」協同金融研究会「第4回協同金融特別研究会」、1998年3月28日。
- ・「金融システムの不安定化と協同組織金融機関の課題～公的資金投入問題に関連して」東信協「中小企業金融研究会」、1998年3月16日。
- ・パネルディスカッション「労金運動の明日を考える」首都圏労金労組協議会、1997年5月18日（於幕張）。
- ・「非営利組織論～ドラッカーの所説を中心に」、東信協「第132回中小企業金融研究会」、1997年4月21日。
- ・「日本の金融自由化」全商連中小商工業研究所「第2回金融部会」、1997年1月29日。
- ・「ドイツにおける協同組合銀行制度について～わが国における協同金融を考える」協同金融研究会「第21回定例研究会」、1996年9月11日。
- ・「現代ドイツの協同組合制度」東信協「第125回中小企業金融研究会」、1996年6月25日。
- ・「日本経済の現状と課題」、第11回金融共闘シンポジウム」、1995年1月28日。
- ・「金融構造の変化と信用秩序」、銀労研研究会、1994年11月7日。
- ・「金融構造の変化と信用秩序」、信用理論研究会、1994年11月（於名城大学）（「金融構造の変化と信用秩序」信用理論研究会『信用理論研究』第13号、1995年5月、所収）。
- ・「バブル経済と企業集団」、企業経済研究会、1993年12月4日（於駒澤大学）
- ・「労働金庫の自己資本の充実に向けて（中間報告）付論」首都圏労金研究所、1994年6月。
- ・「金融自由化と協同組織金融機関—都内信金を事例として」、東信協「中小企業金融研究会」、1994年4月21日。
- ・「中小企業金融専門機関制度の意義について—都内信金を参考に」、横浜国立大学経済学部研究会、1993年10月22日。
- ・「信金・信組について」協同金融研究会「第2回定例研究会」「各協同金融機関の現状と課題」コメント、1993年7月28日。
- ・「東京における信用金庫の課題—都市銀行との経営比較」東信協シンポジウム、1993年4月22日（東信協『信用金庫の発展条件（その現状と課題）～信用金庫シンポジウム抄録～』1993年7月、所収）。
- ・「銀行の公共性と社会的責任」銀行労働研究会ミニシンポ、1993年4月6日（『銀行労働調査時報』1993年7月号、所収）。
- ・「ポスト・バブル経済下の金融秩序について」、東信協「中小企業金融研究会」、1992年10月8日。
- ・「バブル破綻下の景気後退と金融危機」第26回金曜研究会」、1992年7月10日。
- ・「金融機関に求められる社会的役割と金融自由化」全国金融労働組合共闘会議「第5回金融共闘シンポジウム」、1992年2月1日（於総評会館）。

- ・「バブル経済の崩壊と金融機関の公共性」日本科学者会議東京支部「第6回東京科学シンポジウム」、1991年11月30日（『予稿集』所収）。
- ・「金融肥大化」、現代金融問題研究会、1990年12月21日。
- ・「金融自由化・規制緩和」、労働運動総合研究所「規制緩和問題と経済民主主義プロジェクト第3回研究会」、1990年12月4日。
- ・「低成長下の金融資本的蓄積」、再生産構造研究会、1990年3月17日。
- ・「金融制度調査会最終報告について」、全国金融労働組合共闘会議「第4回金融共闘シンポジウム」、1991年6月29日。
- ・「バブル経済破綻と今後の見通し」、全国金融労働組合共闘会議「第3回金融共闘シンポジウム」、1991年2月2日。
- ・「金融肥大化—現代における貨幣資本と現実資本」、政治経済研究所「金融問題研究会」、1990年12月21日。
- ・『トリプル安』のその後」全国金融労働組合共闘会議「第2回金融共闘シンポジウム」、1990年6月30日。
- ・金融制度改革の背景と問題点」、政治経済研究所「金融問題研究会」、1990年4月18日。
- ・「金融肥大化はどこへ行くのか」全国金融労働組合共闘会議第1回金融共闘シンポジウム、1989年12月2日。
- ・「金融の肥大化と金融資本的蓄積」、政治経済研究所「金融問題研究会」、1989年6月29日。
- ・「低成長下の金融資本的蓄積と信用制度」、信用理論研究学会、1989年10月（於阪南大学）（「低成長下の金融資本的蓄積と信用制度」信用理論研究学会『信用理論研究』第7号、1990年6月、所収）。
- ・「戦後日本の金融政策と窓口指導」、信用理論研究会関東部会、1980年6月。

【書評】

- ・平石裕一『地域再生の協同金融』時事通信『金融財政』1999年7月5日号
- ・鈴木健『メインバンクと企業集団—戦後日本の企業システム』『唯物論と現代』（文理閣）1999年7月号。

【講演・インタビューほか】

- ・「地域社会の発展に貢献する協同組織金融機関のあり方について—協同金融の現状と課題・展望」全農協労連2018年度全国学習交流会、2018年10月13日。
- ・「JAの信用・共済事業のあり方について」十勝地区農業脅威同組合長会「平成28年度十勝管内JA役員研修会」、2017年2月12日（於十勝幕別温泉）
- ・「地方創生と信用組合の課題」新潟県信用組合協会役員研修会、2016年9月14日。
- ・「小池都知事公約『東京版グラミン金融（小口無担保融資）の推進』について」共産党都議団、2016年9月6日。
- ・「新銀行東京の現況と今後の対応課題」、共産党都議団、2015年1月20日。
- ・「地域金融機関をめぐる情勢の特徴と運動の課題」金融労連第9回春闘討論集会（於湯河原）、2014年11月15日。
- ・『持続可能な地域経済の再生』に向けた信用組合の役割と課題」、全信中協「支店長香講座」、2014年7月7日。
- ・「協同組織金融としての信用組合」全信中協「第16期しんくみ大学」、2014年5月13日。

- ・「グローバル化時代における持続可能な地域社会の発展に向けた信用組合の役割」信用組合東北協会講演会、2013年10月23日。
- ・「金融危機後の金融機関と中小企業金融の動向」東京中小企業家同友会世田谷支部例会、2010年2月22日。
- ・「新自由主義と中小企業金融」全商連付属・中小商工業研究所「金融部会」公開講座、2008年12月21日
- ・「地域経済の再生と地域金融システムのありかた」埼玉商工団体連合会経営セミナー「きびしい“いま”をどう生き抜き明日を切り開くか」、2008年11月24日
- ・「信用金庫の社会的使命と役割」全国信用金庫研修所第368回中堅管理者講座、2008年8月4日。
- ・「中小企業金融の現況と新銀行東京問題」、地方財政検討会、2008年7月12日。
- ・「新銀行東京2008年3月期決算について」、共産党都議団、2008年6月9日。
- ・「新銀行東京問題の論点整理」、共産党都議団研究会、2008年5月10日。
- ・「金融再編の現段階と協同組合金融の役割」全国農業協同組合労働組合連合会「2008年信連労組交流会」、2008年6月30日。
- ・「信用金庫の社会的使命」全国信用金庫研修所第46回次長講座、2008年6月16日。
- ・「協同組織の理念と協同組織金融機関の役割発揮に向けて～勤労者福祉・金融機関の労働金庫理念を踏まえて」全国労働金庫協会「第1回労金理念実践講座」、2008年2月13日。
- ・「最近の金融情勢からみた中小企業のあり方」、大東京信用組合「だいしん経営研究会」、2007年11月13日。
- ・「労働金庫のあり方について～『日本労金構想骨子案』に寄せて」労金協会ヒアリング、2007年4月23日(労金研究所『RESEARCH』第20号、2008年1月、所収)。
- ・「中小企業金融の現況と信用組合の役割」全国信用組合研修所支店長講座、2006年10月23日。
- ・「農協をめぐる情勢の特徴と協同組合金融の課題」長野県単協労連「第39回幹部学習会」、2005年10月4日。
- ・「金融情勢の特徴と協同組合金融の課題」全農協労連「2005年信連労組交流会」、2005年6月11日(『労農の仲間』2005年5月号、所収)。
- ・「協同組合に求められる社会的役割」中央労働金庫労働組合「2004年度第3回経営政策セミナー」2004年5月29日。
- ・「地域『銀行』システム再生の必要性和その条件」北商連金融問題懇談会、2003年9月2日(『北海道経済』2003年10月号、所収)。
- ・「信用組合の課題と役割」全国信用組合研修所支店長講座、2003年5月19日。
- ・「デフレ不況と地域金融再生の課題」東京土建一般労働組合北部ブロック役員研修会、2002年12月8日。
- ・東京都区職員共済会第12回宿泊研修会講演、2001年9月21日。
- ・「21世紀における協同組織金融機関のあり方」北陸3県信用組合協会、2001年9月6日。
- ・『「金融構造改革」と中小企業』全商連第12回中小商工業全国交流・研究集会(於松山)、2001年8月25～27日。
- ・「小泉『構造改革』は国民生活、中小企業に何をもたらすかー不良債権処理問題を中心にみる」(インタビュー)(東京中小企業問題研究所『季刊中小企業問題』、2001年7月号、所収)。
- ・「不良債権の最終処理と中小企業への影響」熊本県中小企業家同友会「金融問題緊急例会」、2001年7月4日。
- ・「新時代における信用組合の課題と対応」全信中協支店長講座、2001年5月21日。

- ・「国民の視点にたった地域金融のあり方」地域金融の役割と発展を考える学習交流会、2001年4月14日。
- ・「日本の金融行政と中小企業金融ー求められる地域経済ネットワーク」中小企業家同友会全国協議会「第31回中小企業問題全国研究集会」2001年3月8日～9日（於富山）。
- ・「地域建設業者への融資をどう確保するか」建設政策研究所ほか第7回円国建設研究・交流集会分科会助言者、2000年11月19日～20日。
- ・「今後の金融環境ー21世紀の協同組織金融への展望」全信中協「第2期しんくみ大学講座」、2000年5月9日。
- ・「医療・福祉経済の現状」駒澤短期大学放射線科同窓会勉強会「知っておきたい・医療経済のしくみ」第2回、1999年11月20日。
- ・「日本経済と医療経済」駒澤短期大学放射線科同窓会勉強会「知っておきたい・医療経済・のしくみ」第1回、1999年10月23日。
- ・「金融ビッグバンと望ましい金融システム」PARC「市民の世界経済入門」1999年9月25日。
- ・「地域金融機関の役割と中小商工業の振興」全商連商工交流会、1999年8月。
- ・「ビッグバン進展下における信用金庫の課題と対応策」全国信用金庫研修所「平成11年度次長および初級管理者講座」、1999年6月14日。
- ・「グローバル下の協同組織金融について」都信協「平成11年度トップ・マネジメント・セミナー」、1999年5月18日（『信用組合』1998年8月号、所収）。
- ・「信用金庫の使命と果たすべき役割」全国信用金庫研修所「平成10年度中堅職員ステップアップ講座」、1999年3月1日。
- ・「グローバリゼーションと21世紀の日本経済」全農協労連第36回中央労農研究集会、1999年1月22日（『月刊 労農の仲間』1999年2月号、所収）。
- ・「バブル期の銀行と融資戦略」銀行の貸し手責任を問う会「金融問題連続講座」1998年10月19日。
- ・問題提起「地域に役立つ銀行とはービッグバンと金融、金融機関の方向」全商連第3回夏期研究会第3分科会、1998年8月29～30日。
- ・「グローバリゼーション下の金融資本的蓄積～『アメリカン・スタンダード』と6大改革」第17回金融共闘シンポジウム、1998年6月6日。
- ・「金融の『階層性』と中小・零細企業金融問題」北商連金融担当者会議、1997年11月4日。
- ・「ドイツにおける協同組合銀行制度について～日本における協同金融の可能性を考える」大阪金融ネットワーク、1997年10月6日。
- ・「日本版ビッグバン構想と中小企業金融」全商連「第10回商工交流会・研究者交流会」（於奈良）、1997年8月23日。
- ・「将来における地域金融機関のあり方について」銀労研ほか第25回銀行労働者夏期講座、1996年8月22日。
- ・「金融自由化と労金経営のあり方」東京労働金庫労働組合業研研修会、1994年7月19日。
- ・「金融自由化と中小金融機関の望ましい再編の方向」神奈川県金融共闘会議学習交流会、1993年9月18日。
- ・「金融情勢と労働金庫の課題」栃木県労働金庫労働組合業研集会、1993年5月29日。
- ・「政治・税金とお金～どこに金がかかるのか？」1992年度烏山区民講座（後期）、1993年2月6日。
- ・「株・土地とお金～バブル崩壊というけれど」1992年度烏山区民講座（後期）、1993年1月30日。
- ・「金融制度改革後の金融について」全国地方銀行従業員組合連合会「93春闘学習会」（於熱海）、1992年12月9日。

- ・アンケート「新しい時代における銀行の真の競争力とは」『金融ジャーナル』1992年10月号。
- ・「バブル経済の崩壊と景気後退」東京中小企業家同友会太田支部21研、1992年6月25日。
- ・「日本経済の現状と今後の予測」東京都市税務事務協議会第一ブロック徴収部会徴収事務研修会、1992年3月9日。
- ・「金融自由化の現段階」全労金関東地連業研集会（於鬼怒川）、1990年7月22日。
- ・「金融自由化と地域金融機関の今後」銀行労連全国委員長会議、1990年4月24日。

【その他】

- ・2006年、2009年全商連婦人部協議会「全国業者夫人の実態調査」分担執筆
- ・全商連付属中小商工業研究所金融部会編『地域経済振興と中小企業金融』2008年10月、分担執筆。
- ・全商連付属中小商工業研究所金融部会編『中小企業金融－信用保証制度・政府系金融機関のあり方を問う－』2006年8月、分担執筆。
- ・全商連付属中小商工業研究所金融部会編『小泉「構造改革と小企業金融」』2004年8月、分担執筆。
- ・「信用組合への提言－新しい金融システムのあり方と信用組合の役割」、社団法人全国信用組合中央協会『信用組合への提言』、所収、2003年2月。
- ・東信協「都内信用金庫経営の健全性検討委員会」客員委員、2001年5月～2002年2月。
- ・首都圏労働金庫経営研究所「労働金庫の自己資本の充実に向けて研究会」討議報告参加、1993年～1994年。